

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光魅力創造・発信事業			事業番号	008-088
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	延べ宿泊者数			
		寄与するKPI	有	現状値	1,031,854人(2018年)	目標値	1,400,000人(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	堺観光戦略			
3	事業開始年度	平成 30 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、実行委員会			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民	対象数	単位	
			—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺が持つ類まれな歴史や伝統、文化を最大限活かしながら、新たな観光魅力の創出や広域的かつ積極的な情報発信やプロモーションを実施し、本市への誘客促進及び市内周遊を促進することで、観光面での地域経済の活性化を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ・公共空間のオープン化に向け、インフラの調査や内川河川敷の改修の実施 ・鉄道事業者と連携した周遊促進事業の実施 ・歴史街道推進協議会、西高野街道観光キャンペーン協議会、竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会等への参画 ・南河内エリアをはじめとした周辺自治体と連携した広域的な周遊促進事業の実施 ・SNS等を活用した堺の観光資源の発信 ・堺フィルムオフィスによる映像作品を通じた都市魅力の発信 ・観光庁やJNTOなど、各種団体と連携し、情報共有や発信 			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺フィルムコミッション実行委員会 等			
10	公民連携・協働事業	鉄道事業者と連携した周遊促進事業の実施			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	エリア別訪問者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)30・(環濠)200	(大仙)35・(環濠)220	(大仙)60・(環濠)300
			実績値	(大仙)18.2・(環濠)176.9	(大仙)22.6・(環濠)188.9		
	達成率	—	—				
	当該指標を選定した理由	堺市基本計画2025及び堺観光戦略（令和3～7年度）で設定したKPI。					
	目標値の設定根拠・算出方法	上記計画において設定されている令和7年度のKPI達成に向けた年次目標として設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	他都市と連携した周遊事業実施回数	件	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	—	—	5	
			実績値	4	4		
	達成率	—	—				
	当該指標を選定した理由	他都市と連携した観光周遊を実施することで、広域的な誘客・周遊が見込めるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去実績から算出					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	観光魅力創造・発信事業	事業番号	008-088
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	30,273	22,455	22,900	49,429	15,647	
13 財源内訳	国支出金		0	24,808	0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 (国際文化観光基金)			8,000	8,068	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	30,273	22,455	14,900	16,553	15,647
14 人件費 (b)	14,050	17,360	15,260	15,260	15,100	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	44,323	39,815	38,160	64,689	30,747	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源	
		R4	R5				R4	R5		
16 事業費内訳	観光需要回復に向けた旅行商品造成・販売促進業務	R4	決算	24,808	0	海外広報事業	R4	決算	864	864
		R5	予算	0	0		R5	予算	0	0
	堺の歴史文化活用等事業（おとし菓子）委託料	R4	決算	5,217	0	関西国際空港内広域観光案内推進協議会分担金	R4	決算	800	800
		R5	予算	0	0		R5	予算	800	800
	堺フィルムコミッション実行委員会負担金	R4	決算	5,000	5,000	国際観光振興機構会費	R4	決算	500	500
		R5	予算	3,000	3,000		R5	予算	500	500
	夜間賑わい創出事業負担金	R4	決算	2,851	0	歴史街道推進協議会会費	R4	決算	500	500
		R5	予算	0	0		R5	予算	500	500
	広告料	R4	決算	1,762	1,762	その他（負担金、各種団体会費、旅費等）	R4	決算	7,127	7,127
		R5	予算	0	0		R5	予算	10,847	10,847

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
		千円	千円
① エリア別訪問者数（大仙公園エリア+環濠エリア）	人	1,951,000	2,115,000
② 上記①にかかる年間経費	千円	39,815	64,689
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	20	31
備考（算出についての説明等）		年間経費は、年間決算額（事業費+人件費）	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光需要の回復を図るため、新たに旅行商品造成・販売促進業務（日帰り及び宿泊利用者数：計4,070人）を行ったほか、茶の湯文化とともに発展した堺の和菓子を軸とした堺の歴史文化活用等事業（デジタルスタンプラリースポット総訪問数：4,211件）などに取り組み、成果指標であるエリア別訪問者数を前年度から増加させることができた。
 単位当たりの経費が令和3年度比で増加しているが、主な要因は観光需要回復に向けた旅行商品造成・販売促進業務の予算額が増額したことによるものであり、当該事業個別で見た場合、予算額に対して効果額が上回るなど、事業効果は高いと考えている。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 ・コロナ禍においても、旅行商品造成・販売促進業務、堺の歴史文化活用等事業などに取り組み、大仙公園エリア、環濠エリアへの訪問者数の増加に寄与した。
 ・フィルムコミッション事業においては、市内での撮影支援を104件実施した。また、支援作品を活用したプロモーションの1つとして、堺で撮影された映画の特別試写会の開催や、劇中で使用された原画や小道具などの特別企画展の開催などにより、映像作品を通じて都市魅力の発信を行った。
 ・三好長慶の生誕500年を記念した大阪府内自治体と連携したデジタルスタンプラリーやJR西日本と連携した堺市周遊デジタルスタンプラリーなど、市内の歴史文化資源を周遊する取組を実施し、基本計画における取組の方向性である歴史文化資源を活用した滞在を促進した。